

研究課題名「日本における絨毛性疾患に関する疫学研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

1974年1月1日から2018年12月31日の間に、日本産科婦人科学会絨毛性疾患登録地域の医療施設において絨毛性疾患（胎状奇胎、侵入奇胎、絨毛癌、存続絨毛症、胎盤部トロホプラスト腫瘍、上皮性トロホプラスト腫瘍）の治療を受けられた方。

年	登録地域
1974～1981年	北海道、福島県、群馬県、千葉県、神奈川県、静岡県、新潟県、愛知県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、福岡県、熊本県
1982～1983年	北海道、福島県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、静岡県、新潟県、富山県、愛知県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、福岡県、熊本県
1984年	北海道、岩手県、福島県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、静岡県、新潟県、富山県、愛知県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、香川県、福岡県、熊本県
1985年	北海道、岩手県、福島県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、静岡県、新潟県、富山県、愛知県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、香川県、福岡県、熊本県、鹿児島県
1986～1991年	北海道、岩手県、福島県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、静岡県、新潟県、富山県、愛知県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、香川県、福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県
1992～2005年	北海道、岩手県、福島県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、静岡県、新潟県、富山県、愛知県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、香川県、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県
2006～2011年	北海道、岩手県、福島県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、静岡県、新潟県、富山県、愛知県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、香川県、福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県
2012～2018年	北海道、岩手県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、静岡県、新潟県、富山県、愛知県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、香川県、福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

2. 研究目的・方法・研究期間

日本における大規模な絨毛性疾患の疫学研究はこれまでに行われていません。日本産科婦人科学会は登録地域において、絨毛性疾患登録を行ってきました。患者情報は登録時より匿名化されています。登録地域は年代によって異なります。このデータを利用して、日本における絨毛性疾患の発生頻度、絨毛性腫瘍の診断状況や絨毛性疾患発

症要因を明らかにすることがこの研究の目的です。研究結果によって、絨毛性疾患の早期診断につながる意義があると考えられます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

1974年1月1日から2018年12月31日の間に、日本産科婦人科学会絨毛性疾患登録地域において絨毛性疾患の治療を受けられた患者さんの情報で、学会に登録されたデータを使用します。具体的には、①胞状奇胎の方では診断方法、②絨毛性腫瘍の方では、年齢、先行妊娠、先行妊娠後管理の有無、先行妊娠終了日、妊娠歴、胞状奇胎の既往、診断日、診断名、病理組織診断の有無、治療開始時のhCG値、病巣存在部位、絨毛癌診断スコア（肺転移直径、大小不動、個数を含む）、FIGO 2000 staging and risk factor scoring（効果不良の既往化学療法を含む）等の項目を参照させていただきます。集められた情報を解析し、胞状奇胎診断法や絨毛性腫瘍の発生リスク因子について検討させていただきます。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

連絡先：

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-744-1985

研究責任者 名古屋大学大学院医学系研究科医療行政学・山本英子